

# ハンドボール

No. 11

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	地方大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input checked="" type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	テ
----------	---

年月日	2018 年 9 月 17 日 (月)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A						石川県						広島県						B					
都道府県 福井県		市町村 永平寺町		会場 北陸電力福井体育館フレア		回線 決勝		A		B		A		B		7mTC		A		B			
前半		14'		6		最終 結果		24		14		第1 延長				第2 延長							
7mT得点/総数		2/2		チームタイムアウト		1		2		3		チームタイムアウト		1		2 後		3		B		7mT得点/総数	
				29:15								15:32		18:51						0/0			

No.	石川県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	広島県	G	W	2'	2"	D	DR
1	寺田 三友紀							1	板野 陽						
2	田邊 夕貴	2	1					2	角屋 里帆	1	1	1	1		
3	鯉場 雅予	4						3	石川 紗衣	2					
4	深田 彩加							4	門谷 舞		1				
5	塩田 沙代	1						5	眞継 麻礼						
6	八十島 智美	3						6	三田 未稀	1					
7	山口 絵梨香	2						7	三橋 未来	1					
8	永田 美香	3	1					8	近藤 万春	2		1			
9	横嶋 彩	4						9	石田 紗貴						
10	河田 知美	3						10	木村 有沙	7					
11	秋山 なつみ	2						11	井内 理絵						
12	馬場 敦子							12	中村 桃子						
役員A	荷川取 義浩							役員A	中山 剛						
役員B	小松 真理子							役員B	大前 典子						
役員C	北岡 克彦							役員C	高森 妙子						
役員D	木村 慎之介							役員D	山本 幸野						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	松本 光則	南川 裕隆		
T.D.	神田 友和	城戸 佑太		
JHAオフィシャル	越田 義昭			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No. 10

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)		試合番号	C-予
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年・少年
	B	福井市体育館	性別	男子・女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦・二回戦 準々決勝・準決勝 3位決定戦・決勝
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		
Aチーム名		Bチーム名		
石川県		広島県		
得点合計	小計		小計	得点合計
24	14	前半	6	14
	10	後半	8	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
	7mTC			

### 戦評

国体成年女子決勝は、国体6連覇を目指す石川県と、第58回大会以来15年ぶりの優勝を狙う広島県との対戦となった。試合は石川県のスローオフで始まる。先取点は広島県③石川がサイドシュートを決め試合が動き出す。両県ともに譲らない展開で試合は進み、前半10分4対3で広島県が一步リードするも、石川県⑩河田のロングシュートですぐに追いつく。前半13分、石川県④深田がサイドシュートを決め逆転に成功する。さらに連続得点し8対4とリードを広げたところで、たまたま広島県はタイムアウトを請求。流れを引き戻したい広島県だが、石川県の堅いDFとGK①寺田の好セーブでなかなか得点できない。前半21分、広島県⑩木村(福井県出身)がカットインシュートを決めるも、石川県⑩河田もポストシュートを決め、10対6で点差を縮めさせない。その後も素早いパス回しと多彩な攻撃で、優勢に試合を進めた石川県が14対6と8点リードして折り返す。

後半に入ると先制したのは石川県。⑥八十島がサイドからシュートを決めて後半戦が始まる。石川県が優勢に試合を進めようとするも広島県③石川、⑩木村の連続得点でそうはさせない。ここから追いつきたい広島県だったが石川県のDFを崩すことができず、シュートを狙うも得点することができない。DFからリズムを掴んだ石川県は③飯場、②田邊の連続得点で後半10分には19対8とさらに試合を有利に進める。しかし広島県も⑩木村を中心にゴールを狙い連続得点で反撃に出る。その後は両県、一進一退の攻防で試合が進む。この試合最多7得点をあげた広島県⑩木村の活躍もあったが、最後は広島県の攻撃を振り切った石川県が24対14で力の差を見せて国体6連覇を達成した。

記載者氏名

杉山 卓也

送信日時

月 日 ( ) :

送信者署名